

広報うちこ

UCHIKO

3

March 2026

vol.341

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌



●COVER

泣く子も黙る……わけないじゃ～ん！

●特集

詐欺から身を守る力

ぼくの夢 わたしの夢

宮部 ^{なつみ}夏海さん 天神小学校6年(駄場)

みんなをワクワクさせる仕事 パン屋さんになるのが夢

小さい頃、五十崎にあるパン屋さんによく通っていました。甘いものや総菜系など、たくさんの種類があります。ずらっと並ぶ商品を眺めながら「どれにしようかな」と迷う時間も楽しいです。いつからか、私もいろいろなパンを焼いて、みんなに食べてもらいたいと考えるようになりました。

将来は自分が作ったパンをキッチンカーで販売したいです。保育園や幼稚園にも行って、子どもたちや保護者の人に食べてもらいたいです。カメ形のメロンパンや、ひよこのちぎりパンなど、見た目でも楽しめる商品があると喜ばれると思います。一つ一つ「おいしく食べてね」と心を込めて作りたいです。毎日早起きをして、たくさんのパンを焼くのはきっと大変——。でも料理をするのが好きなので、頑張れる気がします。いつか、みんなが楽しそうにパンを選ぶ姿が見られたらうれしいです。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.341

広報うちこ 2026年3月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 詐欺から身を守る力
- 8 まちのニュース 教育改革懇談会最終答申／消防出初式 他
- 12 うちこ往来 立川晴の輔・神田京子内子公演／シイタケ植菌体験 他
- 14 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.299
- 20 町からのお知らせ 商品券取扱店舗募集／がんばる事業者応援事業補助金 他
- 24 暮らしの情報 春の全国火災予防運動／し尿汲み取り手数料改定 他
- 26 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 28 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎2月3日、町内の保育園で節分行事が行われていました。内子保育園の園児たちは、かわいらしい鬼のかぶり物を着けて『豆まき』や『鬼のパンツ』の歌を楽しそうに歌います。紙でできた豆を投げ「鬼は外ー！」と元気いっぱい子どもたちの元へ突然、大きな鬼が現れて——。

催しの様子は12ページの「うちこ往来」のコーナーで紹介しています。ぜひご覧ください。

詐欺かよ

え、これってまさか……

「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」などの特殊詐欺や、「SNS型投資・ロマンス詐欺」の被害が増加しています。愛媛県警察では2月6～13日の間に、特殊詐欺に関する相談が99件寄せられたと発表し、注意を呼びかけています。

被害者の多くは「自分が被害に遭うとは思っていなかった」と答えています。詐欺の手法はますます多様化・巧妙化しています。電話やメール、インターネットなどさまざまな手段で、私たちの心の隙をついて近付いてきます。自分や家族が被害に遭わないために、まずは「詐欺は自分にもやってくる」と考えておかなければいけません。詐欺が近付いてきたときどう対処すればいいか。自分の身を「守る力」について考えます。

特集

詐欺から身を守る力

守る力

その一

詐欺に「入り込まませない」

全年代で広がる詐欺被害

令和7年の県内の特殊詐欺被害の認知件数は168件、被害総額は6億円を超えるなど増加傾向が続いています。「認知」とは警察署で被害届を受理したもので、これは「氷山の一角」。実際の被害はさらに多く発生しています。特殊詐欺というと、高齢者を狙った「オレオレ詐欺」を想像するかもしれませんが。しかし昨年は、被害が最も多かった年代は20〜30代で、全体の3割近くを占めます。年齢や性別を問わず、詐欺被害は広がっています。

犯人はあらゆる手段で私たちの心理をつき、弱みに付け込みます。「自分は騙されたい」と思っている人こそ、実は危険なのです。

国際電話のブロックが有効

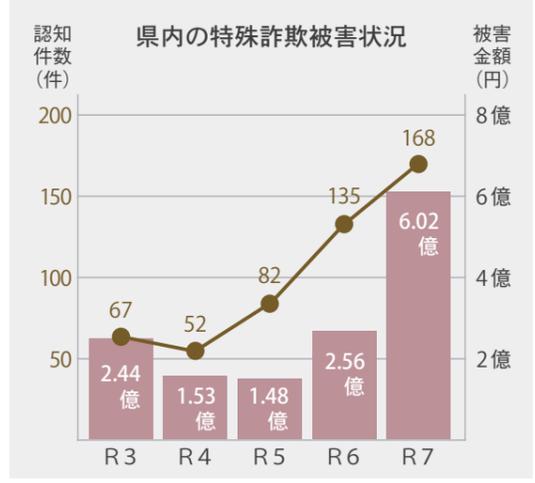
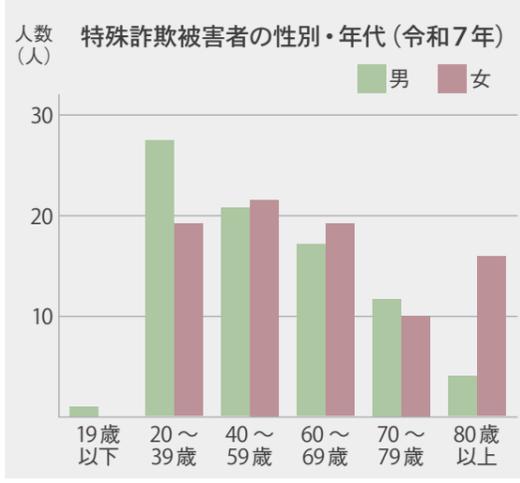
電話による詐欺には、「+」「18」「010」などから始まる番号の国際電話が多く使われています。「外国人からかかって来たことはない」と思いかもしれませんが、詐欺の電話の多くは自動音声から始まります。アナウンスに従って何気なく応じてしまうと犯人の

「標的リスト」入りです。詐欺グループにつながり、さまざまな個人情報聞き出されて、また別の詐欺にも利用されてしまうのです。不要な国際電話をブロックすれば、被害はかなり減らせると考えています。固定電話の場合、国際電話の発信信を無償で休止することができます。番号が表示されない固定電話だと、国際電話かどうか判別できないので、かからないようにするのが一番です。携帯電話の場合は専用のアプリなどを利用することで、国際電話をブロックできます。ぜひご検討ください。

はつきりと断ち切る

犯人の手口は日々アップデートされ、巧妙化しています。例えば、配送業者をかたって「お客様の荷物に事故が起きたので、至急ご連絡ください」とメッセージが届くケース。つい連絡してしまいそうですが、身に覚えのないものを安易に信用してはいけません。また「不用品を買い取る」と言って自宅に上がり込み、貴重品などを盗み取る事例もあります。一度、犯人に入り込まれると断るのが難しくなります。断り切れない人の良さも内子の良さ——ですが、詐欺に対しては入り込ませず、はつきり「いりません」と断ち切りましょう。少しでも「怪しい」「おかしい」と思ったら、すぐに警察へご連絡ください。犯行は町内の他の人にも及ぶ可能性が高いです。「こんな電話があったよ、気を付けようね」と共有して、皆さんで詐欺を寄せ付けまいまちにしていましょ。

(右) 県内での特殊詐欺被害は近年、急激に増加している。数字は被害届を提出されたもののみ。届け出をしていないものを含めると被害はさらに多くなる。また「被害に遭っていることに気付いていない」ケースも多い。
(左) 特殊詐欺の被害は高齢者に多いと思われがちだが、年代や性別を問わず発生している。
(資料提供:大洲警察署)



さまざまな手口が存在する特殊詐欺。一つ目の「守る力」は、自分たちの元へ「入ってくる前に防ぐ」ことです。大洲警察署内子交番の富田優一(ゆういち)所長に、近年の詐欺被害の現状と、必要な心構えについて聞きました。

県内の事例① 自動音声から警察官を名乗る男へ……

【概要】警察官へのなりすまし
【被害者】20歳代男性
【内容】見覚えのない番号から電話がかかり、出ると自動音声が出る。指示に沿って番号を押すと、県外の警察署の職員を名乗る男につながる。「あなたの口座に詐欺の被害金が入り込まれている」「あなたに共犯の容疑がかけられており、これから電話で取り調べをする」と説明される。その後、SNSのビデオ通話に誘導され、警察手帳のようなものを見せられ「資金調査をすれば身の潔白が証明される」などと言われる。続いて検事を名乗る男からも連絡があり「金融庁の職員が紙幣の識別番号を確認するので、現金を振り込んで」と指示され、指定された口座に送金してしまった。被害額159万円。

《対策》 不要な国際電話はブロックして

わざと遠方の警察署の名前を出し、「出頭できないなら電話で取調べをする」などと言ってきます。警察が電話で取調べをすることは絶対にありません。電話でお金の話になったら詐欺を疑い、すぐに通報しましょう。

不要な国際電話はかからないようにするのが一番です。ブロックする手続を警察署がサポートしますので、気軽にお問い合わせください。
○大洲警察署 内子交番
☎0893(43)0110

事例の紹介動画もあります

愛媛県警察は公式YouTubeチャンネルで、詐欺の事例などを動画で紹介しています。実際にかかってきた電話の会話や自動音声の内容が分かるので、よりイメージが湧くと思います。ぜひ視聴してみてください。

地域の集会などでもお話しします。ぜひ呼んでください!



守る力 その二

詐欺を「抱え込まない」

「相談させない」が手口

身に覚えのない請求メール、SNSで紹介された投資話——など、詐欺は電話以外にも、さまざまな手段で広がっています。全てをシャットアウトすることは難しく、知らないうちに私たちのすぐそばに、詐欺は忍び寄っています。

犯人はあらゆる手を使い、ターゲットに「他人に相談させない」ように仕向けます。例えば、個人情報保護をちらつかせる、異性になりすまして甘い言葉でやり取りをするなどして、人には話しづらい状況をつくるのです。また相談者には「どこへ相談していいかわからない」「こんなことで相談して迷惑ではないか」という人もいます。さまざまな理由で「相談できない」ことが、被害を見えづらくさせてしまいます。

問題の解決に必要な「伴走者」

相談を受けていて、特に高齢者や障がい者には「伴走者」が必要だと感じます。問題の解決に向けた対策はあっても、スマホの操作

が苦手だったり、本人だけでは対処できない場合も多いです。そんなときこそ抱え込まず、誰かを頼ってください。身近に相談できる人がいれば、たとえその人が解決できなくても、解決してくれる他の人につながることもあります。問題はみんなの力で対処することが大切です。相談を受ける側も、問題に気付いたら「自分が解決しなきゃ」と抱え込まず、行政などの支援につないであげてください。

相談をためらわないで

人には「失敗を隠したい」という気持ちがあります。詐欺に引っかかったと分かった後、「忘れてしまいたい」と、犯人とのやり取りの履歴や申込時のメールなどを全て消してしまう人もいます。これらの詐欺の証拠がなくなってしまうと、周りが解決に向けて動くことが難しくなります。

詐欺は「思い込み」から始まります。そこにある嘘に自分だけで気付くのは難しくても、誰か相談できる人がいれば、そこから解決に向けて動いていきます。家族や友人、行政など「この人になら安心して話せる」という相談先を、できればいくつか持つておいてください。誰でも自分の弱さを見せるのは嫌ですが、見せなければ弱さであることにさえ気付かせません。消費生活相談窓口では、商品の購入やサービスの契約など、消費生活のトラブルに関するさまざまな相談を受け付けています。私たちは皆さんに必要な支援につながる「窓口」です。空振りを恐れず、困ったときはいつでも相談してください。



内子町消費生活相談窓口
相談員 城戸 久美さん



内子町消費生活相談窓口では、詐欺被害をはじめとする消費者トラブルから身を守るための啓発・情報提供を行っています。対象者の年齢や目的に合わせた啓発パンフレットなども用意しています。
《出張学習会について》消費生活相談員が地域団体や高齢者サロン、老人会などの集まりに出張して、トラブルの対処法などをお伝えします。詳細はお問い合わせください。

詐欺の被害を防ぐために必要な「守る力」の二つ目は、自分だけで問題を抱え込まないこと。消費生活相談窓口の城戸久美さんは、「問題に気付き、いかに相談につなげるかが重要」と話します。

県内の事例②
SNSで見つけた「必ずもうかる投資」

【概要】SNS型投資詐欺
【被害者】60歳代男性
【内容】

SNSを利用中「将来のための資産運用」「優良株で必ずもうかる」などと書かれた広告が表示された。タップすると投資の先生のアシスタントを名乗る人物とつながり、投資学習グループへと招待される。グループ内では「先生に紹介された優良株で大もうけした」「アドバイスに従って投資すれば、必ず利益が出る」などの投稿が並んでいる。被害者は紹介された株を購入するため指定された口座に送金したところ、サイト上で数万円の利益が出たかのように表示された。これを信用した被害者は、アシスタントから「追加資金が必要」などと言われ、さらに送金を重ねてしまう。被害額約1350万円。

《対策》
信頼できる相談先に、すぐ相談を

利益が出たように見せ、少額のうちは払い戻しに応じるなどして信用させ、より多額の金をだまし取る手口です。「必ずもうかる」などという、うまい話は絶対にありません。即決せず、信頼できる人に相談しましょう。

消費生活相談窓口へ寄せられた情報などの秘密は厳守します。自分だけで抱え込まず、まずはご相談ください。
○内子町消費生活相談窓口
☎0893(44)5026

相談内容の秘密を守り、適切な専門機関におつなぎします！



町公式LINEで配信中

消費生活トラブルに関するさまざまな情報を、内子町の公式LINEで定期的に配信しています。実際に町内で多く寄せられている相談事例と対応策を知り、被害を防ぎましょう。下のQRコードからぜひご登録ください。



内子町公式LINE
の登録はこちら▶

「子どもにとってどうか」を軸に統廃合検討へ 最終答申を町教育改革懇談会が提出

内子町教育委員会から学校統廃合などに関する諮問を受けた内子町教育改革懇談会（城戸彰会長）が、最終答申を1月23日、委員会へ提出しました。同懇談会は町の教育問題を協議するために設置。5年9月20日にあった諮問に対し、学校統廃合や施設整備の方針などについて、児童生徒や保護者、自治会、教職員へアンケートも行い、幅広い意見を基に議論を重ねました。今回の答申は、学校統廃合に関して目指すべき方向性をまとめたものです。今後は同委員会が答申内容を踏まえ、学校再編計画を策定する予定です。



林純司教育長（左）へ答申書を手渡す城戸会長

答申の主な内容

- ▽《学校統廃合の具体的方策》
- ▽「子どもにとってどうか」という視点を基本に、極端な少人数学級は解消することを方針とする。
- ▽小学校は、複式学級を解消できる規模を基本とする。
- ▽中学校は、クラス替えができる学級数を確保することを基本とし、部活動への支障をできるだけ軽減するよう配慮する。
- ▽幼稚園は、園児数10人に満たない状況が続く場合、施設の在り方を早急に検討する。

▽学校給食センターは、安定的な維持管理・運営を図るため、統合を検討する。

《具体的な統廃合案》

- ① 立川小学校と石畳小学校を内子小学校に統合
- ② 小田小学校を大瀬小学校に統合。時機を見て、内子小学校に統合することを検討
- ③ 大瀬中学校と小田中学校を内子中学校に統合。時機を見て、五十崎中学校を内子中学校に統合することを検討
- ④ 小田学校給食センターを内子学校給食センターに統合

④ 令和9年4月1日
《その他》
学校教育においては集団から影響を受け、学力・人間性・社会性が育まれるよう、望ましい教育環境を実現する必要がある。統廃合の実施に当たっては、保護者や住民の理解を得るための話し合いを十分に行うこと、子どもに負担が生じない通学手段を確保することなど、さまざまな問題に対して子どもと住民の視点できめ細かく対応するよう強く要望する。
※答申の全文は内子町のホームページで見られます。

答申に対するパブリックコメント (意見募集)について

再編計画の作成にあたり、町民の皆さんの意見を参考にするためのパブリックコメントを次のとおり実施します。

- 応募方法 表題に「内子町教育改革懇談会への諮問に係る答申（最終）に対する意見」と書き、①住所または団体の所在地、②氏名または団体名と代表者名、③電話番号またはメールアドレス、を明記して提出してください。
- ※口頭や電話、無記名・匿名の意見は受け付けません。
- 応募期限 3月13日（金）
- ※郵送の場合は当日消印有効
- 意見の公表 寄せられた意見は整理要約した上で公表する予定です。意見以外の内容は公表しません。また意見に対する個別の回答は行いません。

ID 145456
【提出先・問い合わせ】
〒791-3392
内子町内子1515番地
内子町教育委員会 学校教育課
☎0893(44)2124
✉gakoukyouiku-s@town.uchiko.ehime.jp

一人一人の意識がまちの防災力に 講演・体験で理解を深める防災セミナー

「内子町防災セミナー」（南海放送(株)主催）が1月25日、共生館で開かれ、約180人が参加しました。基調講演では愛媛大学防災情報研究センター副センター長の二神透さんが登壇。東日本大震災の映像を紹介しながら、必要な備えについて「防災は普段使いの延長で考えて。災害時と両方役に立つものも多い」と話しました。

続いて内子高校生による学校周辺の危険個所の調査発表の後、防災課題に関するトークセッションを実施。南海放送キャスターの白石紘一さんの進行で、町防災士連絡会長の清水勇二さん、町消防団長の谷岡和彦さん、二神さんら5人が「防災意識を高めるには、繰り返し訴えることが必要」と継続の大切さを伝えました。



上_起震車体験、防災クイズなど6つの体験・展示コーナーも
下_トークセッションでは内子の災害経験の少なさなども話題に

身近なものを「エコ」で考えよう 小・中学生が環境を考える一日

「令和7年度内子町環境子ども会議」が2月10日、共生館で開かれ、町内の小・中学生が参加しました。会場ではTシャツマイバッグ作り、太陽光発電を活用したランタン作りなど、環境保全を考える9つの体験コーナーが用意されました。また二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す取り組み「ゼロカーボンシティうちこ」についての講演会も実施。講師の武田惇獎さ

んは「内子町のテーマは『かわらないように、かえていく』。美しい景色を守りながら、自分たちの行動を変えていくことが大事」と、動画やイラストを交えて生徒らに伝えました。
体験を終えた子どもたちは、普段の生活を振り返り「捨てるものも再利用できたら、環境に優しくできる」と分かった「食べ物を残さず食べたい」と話しました。



1_廃食油を使った石けん作り 2_電球の種類ごとの光り方を見比べる。一番エコなのはどれかな 3_内子手しごとの会の指導で「彩あんどんミニ」を制作 4_小田川河川敷でツリークライミングに挑戦し、自然を楽しんだ 5_講演する武田さん



1_「頭、中」の号令に合わせて、きびきびとした動きを見せる 2_あいさつする小野植町長 3_表彰に合わせてラッパ隊が吹奏し、受章をたたえる 4_受章者代表の謝辞を述べた天神分団副分団長の宮岡さん 5_夫婦団員表彰を受けた西田一朗さん・由起子さん 6_まちの安心・安全のために団結力を深めた

まちの安心・安全を守る決意新たに「令和8年内子町消防出初式」を挙



「微力ながらこの重責を全うできたのは団員の皆さんののおかげ」と尽きない感謝を伝える谷岡団長

「令和8年内子町消防出初式」が2月15日、文化交流センタースバルで開催され、谷岡和彦団長以下560人が参加しました。式典では殉職消防職・団員に対し黙とうがささげられた後、小野植正久町長が「日夜まちの安心・安全のために活動いただいていることに心から感謝したい」とあいさつ。また団員や関係者の消防活動への功績をたたえて各種表彰を行いました。受章者を代表して、天神分団副分団長の宮岡圭介さんが「信頼される消防団を目指し、一層精進したい」と謝辞を述べました。

式典の最後に谷岡団長が壇上へ上がり、関係各所の消防活動に対する支援に感謝を述べました。8年3月をもって退任する谷岡団長は「生涯で一つくらい地域のためにと務めた46年間。家族や先輩、そして『内子町は自分たちが守る』という団員の熱い思いに支えられた。今後も自身と家族の安全を第一に活動してほしい。本当にありがとうございました」と最後の訓示を行いました。団員は号令に合わせた統率の取れた動きで応え、組織の結束と地域防災への決意を示しました。

《受章者一覧》

日本消防協会会長表彰

(功績章)
小田方面隊 方面隊長 富岡勝寿

(精進章)
五十崎方面隊 分団長 矢野良平

小田方面隊 分団長 大森栄次

(勤続章)
内子方面隊 分団長 大池正明

立川分団 分団長 武知修一

五城分団 部長 山田和年

大瀬分団 部長 二宮広行

満穂分団 部長 篠崎敬二

五十崎方面隊 団員 尾崎裕次

五十崎分団副分団長 松本研一

御祓分団 部長 和泉雅人

五十崎中央分団 部長 鍛冶岡誠

小田方面隊 分団長 中本哲也

参川分団 分団長 徳田裕和

小田分団 分団長 高岡洋一

田渡分団 分団長 大野拓也

班長 二宮大昌

班長 松森祥裕

班長 高橋 司

班長 谷岡 博

班長 山岡陽一

班長 西岡幸造

班長 水田直也

班長 樽古享介

班長 寺岡重和

班長 中田徳雄

親子団員表彰
本部 団長 谷岡和彦

天神分団 団員 谷岡昇勢

夫婦団員表彰
五十崎方面隊方面隊長 西田一朗

女性分団 団員 西田由起子

感謝状
立川自主防災会 道岡文子

寺岡久夫

大洲喜多消防団連合会長表彰

(規律章)
内子方面隊 団員 大川拓郎

内子分団 団員 森本開秀

立川分団 団員 宮内将吾

満穂分団 団員 山田浩徳

五十崎方面隊 団員 松本敏樹

天神分団 団員 吉川伸彦

五十崎分団 班長 中本大成

班長 平井孝明

愛媛県知事表彰 (功労章) 内子方面隊 団員 大西智明	内子分団 副分団長 松浦 稔	内子分団 副分団長 中川宏幸	五十崎方面隊 副分団長 宮岡圭介	天神分団 副分団長 後藤克幸	小田方面隊 副分団長 後藤克幸	参川分団 副分団長 後藤克幸	愛媛県消防協会会長表彰 (功績章) 内子方面隊 分団長 寶泉武徳	満穂分団 分団長 西野浩一	平岡分団 分団長 高岡洋一	小田方面隊 分団長 高岡洋一	参川分団 分団長 高岡洋一	内子方面隊 分団長 高岡洋一	内子分団 班長 山本貴嗣	五城分団 班長 小林雅章	大瀬分団 班長 市兼正則	立川分団 班長 榎 一茂	五十崎方面隊 班長 石井隆樹	満穂分団 班長 木下 隆	五十崎中央分団 班長 徳岡和則	五十崎分団 班長 宮脇英行	小田分団 班長 岡本隆宏	田渡分団 班長 水田竜一	天神分団 班長 高橋 功	五十崎分団 班長 鎌田誠二	天神分団 班長 外岡 登	五十崎分団 班長 丸山健二	天神分団 班長 松本浩二	平岡分団 班長 宮田 優	御祓分団 班長 宮部和也	平岡分団 班長 力石浩介	平岡分団 班長 金井恭兵	小田方面隊 班長 永見裕輝	参川分団 班長 中田貴博	小田分団 班長 稲垣雄太郎	内子方面隊 班長 谷口 航	町長表彰 内子方面隊 勝間 郷	内子分団 班長 福岡大貴	内子分団 班長 篠浦允人	内子分団 班長 渡邊昂平	五城分団 班長 岡田耕一	大瀬分団 班長 太田利栄	立川分団 班長 池田健太郎	満穂分団 班長 福積宏樹	五十崎方面隊 班長 大野良輔	天神分団 班長 西谷貴志	五十崎分団 班長 宮岡 亮	天神分団 班長 藤田直土	小田方面隊 班長 笹本宏基	参川分団 班長 東 拓也	田渡分団 班長 稲田和真	内子方面隊 班長 山崎貴晃	内子方面隊 班長 谷岡昇勢	内子方面隊 班長 上田哲也	内子方面隊 班長 窪田智貴	内子方面隊 班長 大久保武将	無火災表彰 6年 御祓分団	3年 内子分団 大瀬分団	2年 天神分団 小田分団	1年 立川分団 平岡分団	五十崎中央分団	※順不同、敬称略
-----------------------------------	----------------	----------------	------------------	----------------	-----------------	----------------	--	---------------	---------------	----------------	---------------	----------------	--------------	--------------	--------------	--------------	----------------	--------------	-----------------	---------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	---------------	---------------	--------------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	----------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	------------------	--------------	--------------	--------------	---------	----------



1、2_立川晴の輔さんの落語、神田京子さんの講談の一場面 3_名前入りののぼり 4_トークショーの様子。2人の登場に客席が沸いた

落語家と講談師による至芸の共演 「立川晴の輔・神田京子内子公演」開催

「立川晴の輔・神田京子内子公演」が2月8日、共生館で行われました。主催の南海放送(株)の代表取締役会長・田中和彦さんが「味わい深い世界をたっぷり楽しんで」とあいさつした後、出演者のトークショーを実施。長年にわたり親交のある2人が息の合った掛け合いを披露すると、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

続いて神田京子さんが高座に上がり講談を披露。一頭の馬をきっかけに貧しい武士が出世する『出世の馬揃え』を、張扇で釈台を打ちながらコミカルに語りました。さらにオリジナル講談『金子みすゞ伝』では、詩人・金子みすゞの生き方や心情を丁寧に表現。来場者は「テンポの良い講談にすっかり魅了された」と満足そうでした。

後半は立川晴の輔さんが古典落語『井戸の茶碗』を上演。仏像の売買を巡るやり取りを描いた物語で、正直者の清兵衛、若侍・高木佐久左衛門、浪人・千代田下斎ら人情にあふれる登場人物を、表情豊かに演じました。プロの巧みな話芸を存分に楽しんだ観客からは「面白くて、終始笑っていた」と感想が寄せられました。



金づちでコンコン。クヌギに菌を打ち込んでいく

森の恵み・原木シイタケの魅力を学ぼう 立川小の子どもたちが植菌体験

立川小学校のシイタケ植菌体験が2月12日、同校で開かれました。児童は初めにシイタケに含まれる栄養素などを学習。その後、林業研究グループや森林組合から指導を受けながら、用意された40本のクヌギにドリルで穴を開け、次々と植菌しました。6年生の山中愛華さんは「シイタケのことを楽しく学べた。森に優しく体にもいいから、これからもたくさん食べたい」と笑顔でした。



「できる限りの支援、協力をしたい」と竹井会長(右)

八幡浜・大洲地区トラック協会と内子町が協定 有事にまちを支える物流体制の確保へ

八幡浜・大洲地区トラック協会(竹井伸夫地区会長)と内子町が「災害時における物資の輸送等に関する協定」を結び、署名式が2月16日に行われました。内子町が地震や風水害などの被害を受けた際、生活必需品や救援物資の円滑な配送・受け入れを目指します。小野植正久町長は「発災後の物資運搬は大きな課題。住民を支えるための協力をお願いしたい」と思いを伝えました。

小田川沿いを楽しく走って健康づくり 声を掛け合い駆け抜けたジョギング大会

「第45回いかざきジョギング大会」が2月1日、あけぼの橋からJA愛媛たいき五十崎農産センターまでの往復1.9kmのコースで開かれました。小学生から大人まで19人が参加し、速さを競ったり、家族や友人と声を掛け合ったりしながら、それぞれのペースで心地よい汗を流しました。ゴール後にはおにぎりや温かい豚汁が振る舞われ、心も体も温まる一日となりました。



午前10時、ピストルの合図で一斉にスタート

怒りんぼ鬼も、泣き虫鬼もやっつけよう！ 内子保育園の子どもたちが豆まき

内子保育園の節分行事が2月3日、同園で行われました。園児は「みんなの心にいる鬼をやっつけよう」と教わった後、豆まきに挑戦しました。「鬼は外」と元気な声を響かせていると、2体の鬼が登場。泣きながら逃げる子、豆に見立てた紙玉を果敢に投げる子もいました。宮岡祥生園長は「季節の行事を楽しみながら、またひとつ強くなった気持ちで春を迎えてほしい」と語りました。



鬼の被り物を着けて、いざ鬼退治

災害時に迅速な対応を図るために 大井産業と町が資機材提供の協定を締結

(株)大井産業と内子町が災害時の資機材提供に関する協定書を締結し、調印式が2月4日、内子町役場で行われました。この協定は内子町内で災害が発生した際に、同社が発電機やレンタル建設機械などの提供・運搬に協力するもの。執行役員社長の床島俊彦さんは「内子町内には車両整備工場もある。有事の際は本社とともに総力を挙げて、迅速に対応したい」と語りました。



床島社長(右)へ感謝を伝えた小野植正久町長

内子小で恒例の「子どもマラソン大会」 ベストを目指して全力疾走

「第52回子どもマラソン大会」(内子小学校、内子・城廻地区愛護班連絡会共催)が2月6日、同校周辺のコースで開かれました。沿道で保護者らが声援を送り、応えるように笑顔を見せる児童も。冷たい空気に頬を真っ赤にして懸命に走り抜けました。宮内頼斗さん(6年)は「家族の応援が力になり、一番良い走りができた。最後まで諦めない気持ちを今後に生かしたい」と振り返りました。



ゴールまであと少し。最後の力を出し切る



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

3月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



3.15 守岡なのはちゃん 内子18第2
食べるのダイスキ！ 食べちゃうぞ〜♡



3.30 相原 依旺くん 岡第1
お兄ちゃん大好き♡ ゆっくりすくすく育っています！



3.18 成岡 暉紘くん 護国
食べるの大好き♡ いたずら大好き♡ すくすく元気に育ってね☆

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。ぜひ、応募してください。



子育て支援クラブの / 会員を募集中です

希望する人は各施設へお問い合わせください。

内子町子育て支援センター

☎0893(44)6355

《親子あそび「きのこっこ」》

- 日時 第2・4水曜日 午前10時～11時
- 場所 小田保健センター
- 対象 未就園児とその保護者

《乳幼児学級》

- 日時 第4月曜日 午前10時～11時
- 場所 内子町子育て支援センター
- 対象 未就園児とその保護者(20組程度)
- 申込期間 4月1日(水)～

五十崎児童館きらり

☎0893(44)2001

《親子クラブ☆きらりん☆》

- 日時 第2・4木曜日 午前10時～11時

- 場所 五十崎児童館きらり
- 対象 未就園児とその保護者
- ※8月は休み。日にちは変更することがあります。
- 《子育てサークル☆きらり》
- 日時 第1金曜日 午前10時～11時
- 場所 五十崎児童館きらり
- 対象 子育て中の保護者

内子児童館 ☎0893(44)3101

- 《遊びの広場「にっこにこ」》
- 日時 第1・3木曜日 午前10時～11時
- ※8月は休み。時間は内容により変更があります。
- 場所 内子児童館
- 対象 0～3歳児とその保護者
- 内容 親子のふれあい遊び、子育ての相談他
- ※登録不要。自由に遊びに来てください。

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ



「内子を駆け、ページをめくる時間」

上山 喜也さん(47)
内子20

内子町に移り住んで14年になりました。私の趣味はランニングと読書です。走って体

を動かし、図書館で心を静める――。私の心身を整えてくれる大切な時間です。

町内を走っていると、風や匂いがじかに伝わり、まちの空気に溶け込んだような感覚になります。漆喰壁や重厚な屋根瓦が連なる内子の町並みでは、かつての木蠟産業の繁栄を感じ、時代をさかのぼったかのような気持ちです。知清橋を渡りトンネルを抜けると、小田川の清流が放つ水の音が聞こえ、季節ごとに色を変え、山々の風景が広がります。春の桜、夏のせみ時雨、秋の黄金色の稲穂、冬の凜とした空気――。五感で捉える四季の移ろいは、仕事で疲れた心をリフレッシュしてくれま

す。まちの人との交流も楽しみです。途中で子どもから年配者までがかけてくれるあいさつや励まし声は、人を優しく包み込むこのまちのおおらかさの象徴だと思います。走ることに「動」なら、読むことは「静」。読書は日常から離れ、物語の世界へ深く入り込める大好きな時間です。夜、枕元に本がなければ寝付

けず、外出時は必ず一冊持ち歩くほど、私の生活は本と共にあります。特に小説が好きで、じっくり時間をかけて読んでいます。そんな私の読書生活を支えてくれるのが内子町図書館です。休日はいつとも足を運び、館内を巡って本を探すのがルーティン。木の温もりにも包まれた優しい雰囲気の間は、とても癒やされます。ありがたい、図書館。これからも、すてきな本との出会いを楽しみにしています。

監修 内子町食生活改善推進協議会



徳田美代子さん =内子7=

- 材料(8個分)
- イチゴ8粒/①卵1個、ホットケーキミックス150g、調整豆乳150g/②ホイップクリーム100ml、砂糖適量、粉砂糖適量

- 作り方
- ①ボウルに①を入れてよく混ぜる/②熱したフライパンに薄く油を引き、①の生地を流し入れてホットケーキを8枚作る/③中火で両面をきつね色に焼き、半分に折って冷ます/④ボウルに②を入れて泡立てる/⑤冷めた生地④と半分に切ったイチゴを挟む/⑥皿に盛り付け、粉砂糖をかけて完成



季節の一皿 SPECIAL DISH

「イチゴのオムレット」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」3月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①高橋邸で春を堪能しませんか。4月3日まで、歴史ある「●○○○○○」を展示しています
- ②6年生の宮部「●○○」さん。将来の夢はパン屋さんになること
- ③「●○○○○○○○○○○○○○○」は飲酒をコントロールできなくなる病気に命に関わります
- ④未就園児とその保護者が対象。「○●○○○○○○○○●○」の会員募集中
- ⑤落語家・立川「○●○○○○」さんと、講談師・神田京子さんが内子町へ。2月8日に公演が開かれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。宛先：〒795-0392 内子町平岡甲168番地 内子町役場企画情報課 広報・広聴係
締め切り：3月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」5月号

● 1月号当選者の皆さん

答え「ねんがじょう」 正解数32

- ・神山 洋子さん（内子15）
- ・平野 陽子さん（内子17）
- ・榎田 忠章さん（内子21）
- ・福岡 伸子さん（護国）
- ・武田 花梨さん（中町）
- ・河内 咲子さん（川上）
- ・細川富美子さん（寺成）
- ・竹崎 玲子さん（立石）
- ・露内恵美子さん（大洲市）
- ・福山 育也さん（愛知県）

省エネ家電とは、エネルギー効率の高い家電製品のことで。家電製品の進化は目覚ましく、10年前の製品と比べると年間の消費電力量や電気代、CO₂排出量を大きく削減できます。



省エネ家電で、家計にも地球にもやさしく

環境省の「デコ活」サイトでは、買い換えをした場合どの程度お得になるのかを調

《省エネ家電のメリット》

エアコン 10年前と比べて
約**-12%**の省エネ
年間電気代は約**2,920円**お得

冷蔵庫 10年前と比べて
約**-37～43%**の省エネ
年間電気代は約**4,740～6,090円**お得

環境省『省エネ家電ガイドブック』より

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159

《省エネ家電買換補助》
内子町では「エアコン」「冷蔵庫・冷凍庫」の買い換えに対する補助制度を設けています。この機会に省エネ家電への買い換えを検討してみませんか。詳しくはホームページでご確認ください。



べることができません。

内子町のオリジナル体操が完成！

内子町リハビリ有志会

地域の介護予防を支援する内子町リハビリ有志会の皆さん。このたび、町と連携して健康維持のためのオリジナル体操「だんだん内子町体操」を作りました。代表の中岡千世さんは「内子町は一人暮らしや運動不足の高齢者が多い。元気で幸せな一生を過ごすためには、年齢や体力にあった運動やコミュニティが大切。誰もが気軽に楽しめる体操があればとみんなで考えた」と思いを語ります。

歌や振り付けは地域の人たちと一緒に制作。歌作りでは仕事の合間に集話し、何度も練習を重ねました。振り付けには全身を大きく使う、筋力維持や認知症予防につながる動きを取り入れています。体操はすでに町の介護予防教室やサロンで活用していて、「温かい歌詞と曲で親しみが湧く」「みんなで体を動かすと心まで元気になれる」など、利用者に大好評。中岡さんは「住み慣れた地域で最後まで元気に過ごしてほしいという願いを込めた体操。簡単で覚えやすく、どの世代でも楽しめる仕上がりになっています。一緒に体を動かしてみませんか」と笑顔で呼びかけました。



会員は全員で18人。町内の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士で構成されたリハビリのプロ集団

「だんだん内子町体操」動画はこちらから



Check it! QRコードをスキャンすると体操の動画を見られます。町内でバンド活動をする人や、帝京第五高等学校のチア部の皆さんに協力してもらった動画です。ぜひ一度ご覧ください。

TOWN'S STAR 内子町の人☆キラリ

内子で過ごした日々感謝を込めて――

3月の終わりに内子町を離れることになりました。大好きなこのまちに別れを告げる準備をしながら思い浮かぶのは、美しい景色だけでなく、優しさや活気に満ちた皆さんの笑顔です。

この4年間で夏祭りや観月会、和紙漉き体験、和太鼓演奏など、内子の文化や暮らしに触れながら多くの出会いに恵まれました。どんなときも温かく接してくれた内子の皆さん。日本語を一から辛抱強く教えてもらったこと、舞台の上で和太鼓を奏でる楽しさを分かち合ったこと、着物や浴衣を着て内子の町並みを歩いたこと――。一つ一つがかけがえのない思い出です。

学校訪問では毎回、子どもたち

から元気をもらっていました。生徒の皆さん、これからもその優しさと笑顔を忘れず、何事も前向きに挑戦してください。皆さんが持つ思いやりの心は家族や先生、地域の愛情の中で育まれたものです。内子がいづまでもすてきなまちであり続けるよう、受け継がれていくことを願っています。教壇に立つ私を支えてくれた先生たちにも感謝の気持ちでいっぱいです。幸せな時間をありがとうございました。

最後に、これまで関わってくれた全ての人にお礼を伝えたいです。このまちの温かさに私はたくさん育ててもらいました。ここでもらった優しさと思い出を胸に、この先の人生を歩んでいきます。



HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
パトリシア・ルイス

Lewis Patricia

VOICE まちの声

町内放送が聞こえづらい

□防災行政無線のスピーカーからの放送が途切れたり、雑音が入ったりして、聞き取れません。どこに連絡すればいいですか。(40代男性)

■防災行政無線は災害時など、いざというときに町民の命を守る重要な役割を担っ

ています。放送が聞こえにくい場合はすぐに点検や調査を行いますので、危機管理課までご連絡ください。

【問い合わせ】
総務課 危機管理課
☎0893(44)6150



外国語講座 受講生を募集中

当協会では外国語を学べる講座を開講しています。どのコースも初回は無料で見学できるので、自分に合った講座を見つけてください。受講を希望する人は事務局までご連絡ください。

English 英語

講座① 「英語の世界へようこそ」

- ▶先生 ALT
- ▶開催日時 火曜日 午後7時～8時
- ▶受講料(1回) 500円
- ▶内容 英語を基礎から学びます。授業は簡単な英語で行います。

講座② 「英語で伝えましょう」

- ▶先生 ALT
- ▶開催日時 水曜日 午後7時～8時
- ▶受講料(1回) 500円
- ▶内容 中学程度の英語で身近なことを表現します。授業は英語で行います。

講座③ 「Let's talk about the world.」

- ▶先生 ALT
- ▶開催日時 木曜日 午後7時～8時30分
- ▶受講料(1回) 高校生500円、社会人1,000円
- ▶内容 世界の出来事について英語で話します。授業は英語で行います。

Deutsch ドイツ語

講座① 「Guten Tag!からはじめるドイツ語」

- ▶先生 CIR
- ▶開催日時 水曜日 午後7時～8時
- ▶受講料(1回) 500円
- ▶内容 ドイツ語を基礎から学びます。授業は日本語とドイツ語で行います。

講座② 「もっと！ドイツ語を学びましょう」

- ▶先生 CIR
- ▶開催日時 水曜日 午後8時15分～9時15分
- ▶受講料(1回) 500円
- ▶内容 初級文法を一通り習った人向けです。授業は日本語とドイツ語で行います。

《全講座共通事項》

- ▶開講期間 4月～9年3月
- ▶場所 内子自治センター
- ▶対象 高校生以上
- ※ALT=外国語指導助手、CIR=国際交流員



▶英語講座の授業風景。どの講座も講師が丁寧に解説します

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館
〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分～午後6時(月曜日・月末整理日は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



《7年度事業報告(一部)》

●物語を書く楽しさを知ろう
今年度の読書活動研究集会では「書く」ことに注目。作家・田丸雅智さんを講師に迎えて、短くて不思議な物語「ショートショート」の書き方講座を実施しました。
2月の企画展では、町内の中学生が考えたショートショート作品を展示。豊かな発想から生まれた作品が集まりました。
●読書マラソン
今年度は、過去最多の延べ658人が挑戦し、450人が目標を達成しました。
●図書寄贈のお礼(順不同)
▽松本敏幸様/曾根泰四様/藤原一枝様/松岡亨様/曾根

3月の予定

- 企画展
▽「大江健三郎の世界展」
大瀬地区出身作家の著書や、当館所蔵資料を展示します。
●おすすめ図書コーナー
▽「〇〇おめでとう！」
卒業、誕生日……。たくさんのおめでとうを集めました。
●おはなし会
▽土曜日・午後2時
●文学講座
▽3月14日(土) 午前10時
●絵本セラピー
▽3月15日(日) 午前10時

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



おまあ推理帖 諸田玲子/著
奉行所に張られた殺人予告、榎屋敷の怪異、美貌のお中臈の怨み……。隠居暮らしのおまあさんが、悩みや事件を解決していく物語



あなたの知らない民生委員 武井優/著
民生委員は小学校区に平均10人以上いるといわれる、身近な福祉の担い手。委員たちの仕事や生いたち、引き受けたきっかけなどを描く



日本地図でよくわかる！ 名字と家紋 高澤等/監修
国内に伝わる名字や家紋を多数掲載。それぞれの成り立ちや、これまでの歩みを紹介する。都道府県別の傾向など、情報満載の一冊

♥児童図書



ねえしってた? 「おいしいね」ってね しろいらばん/作
「おいしいね」と言えば、楽しい気持ちがどんどん広がる……。食事の楽しさや命のつながりを感じて、心がじんわりと温くなる絵本



おばけのソッチ キャン・キャン・キャンディー! 角野栄子/作
おばけのソッチは歌うことが大好き。歌の上手なヒロくんと一緒に学芸会に出るため、声が良くなるキャンディー作りに挑戦するけれど……



それいきもののおかげです図鑑 今泉忠明/監修
人間の生活に生き物がどう関わっているのかクイズで紹介し、驚くべき生態や働きを解説する。考えながら楽しく知識を得られる一冊

○うちこ福祉館で始める文化体験
8年度の各種講座のご案内

■8年度の講座受講生を募集

《①茶道教室》

●日時/定員 第1・3水曜日
午後6時30分～9時30分/若干名

●講師 土居美代子さん

●参加費 月額500円

▽プラチナコース 毎週木曜日
午前9時30分～10時30分/30人
▽ゴールドコース 毎週金曜日
午前9時30分～10時30分/10人
▽パールコース 毎週金曜日
午前10時45分～11時45分/25人
※50歳以上が対象。いずれか1コースのみ参加できます。

●日時/定員 第2・4水曜日
午後6時30分～9時30分/16人

●講師 土居美代子さん

●参加費 月額2500円

《③押花教室》

●日時/定員 第3月曜日 午後1時30分～3時/若干名

●講師 西瀬和美さん

●参加費 材料費実費

《④小学生習字教室》

●日時/定員 毎週土曜日 午後1時～4時/各学年10人程度

●講師 生口天籟さん

●参加費(月額) 1人800円
※1家庭から2人なら1000円、3人なら1200円

※新規申込者の保護者説明会を4月4日(土)午後1時から行います。

《⑤健康体操 楽々フィットネス》

●日時/定員 毎週土曜日 午後1時～4時/各学年10人程度

●講師 生口天籟さん

●参加費(月額) 1人800円
※1家庭から2人なら1000円、3人なら1200円

※新規申込者の保護者説明会を4月4日(土)午後1時から行います。

【問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893(44)3410

■4月の行事案内

《わいわい喫茶》

●日時 4月6日(月)
午後1時～4時30分

●参加費 無料

☎0893(44)3410

○「い喜い喜運動教室」で気軽に運動習慣

おおむね60歳以上が対象の、住民主体で活動する運動教室です。体力維持のために、一緒に運動を楽しみませんか。

《無料体験教室を開きます》

●日時 3月11日(水)
午前10時～11時30分

●場所 内子町民会館

●講師 芝亜紀さん(健康運動指導士)

●内容 体操、ストレッチなど

●持参品 バスタオルまたはヨガマット

☎0893(44)6155

ガマット、タオル、飲み物
※運動しやすい服装と靴でご参加ください。ヨガマットは貸し出しもあります。

●参加費 無料

※体験後も継続したい人の入会を受け付けます。教室の開催は第2・第4水曜、入会後は月会費1000円が必要です。

【問い合わせ】

内子町保健センター
☎0893(44)6155

○40歳以上の皆さんへ
「マッサージ補助券」を交付します

町内で利用できる、はり・きゅう・あん摩マッサージの補助券を交付します。指定施術者に補助券を提出して、差額分をお支払いください。

●対象年齢/補助の内容

▽40～64歳/1回 700円

▽65歳以上/1回 1000円

※年度内で1人4枚交付

●申請方法 保健福祉課・内子分庁・小田支所のいずれかで申請してください。

●申請受付 3月23日(月)～

●指定施術者(敬称略)

(内子地区)山田明/門田浩/石丸千鳥(五十崎地区)小島誠二/中野晴夫(小田地区)古田勝美

《新たに町内で開院した人へ》

補助券を利用できるようにするには、施術者が内子町の指定を受ける必要があります。詳しくはホームページをご覧ください。

ID 129454

【問い合わせ】

保健福祉課 高齢者福祉係
☎0893(44)6154

コラム*ねんきん瓦版

65歳になったら、必要な年金の手続きをご確認ください

国民年金などについて、65歳になったら次のような手続きが必要となります。あなたに該当するものをご確認ください。

《老齢基礎年金を請求する人》

老齢基礎年金は、10年以上の受給資格期間があれば65歳から受給できます。受け取る権利を得ても、受給が自動的に始まるわけではありません。忘れずに年金の請求手続きをしましょう。

《特別支給の老齢厚生年金を受給している人》

60代前半から特別支給の老齢厚生年金を受けていた人が65歳になったら、新たに老齢基礎年金と老齢厚生年金を受けることになります。この場合、誕生月の末日までに「年金請求書(国民年金・厚生年金保険老齢給付)」の提出が必要です。

《障害基礎年金を受給している人》

障害基礎年金を受けている人が65歳になり、老齢厚生年金を受けられるようになった場合、

両方の年金を受け取ることができるので、年金の請求手続きをしてください。

公的年金は原則、いずれか1つの年金を選択しますが、65歳以後は特例的に2つの年金を受け取れる場合があります。詳しくは年金事務所へお問い合わせください。

《66歳以降に年金を受け取りたい人》

老齢年金は受給開始を66～75歳に繰り下げることができます。請求する時点に応じて年金額が増額され、その増額率は生涯変わりません。繰り下げ受給を希望する場合は65歳で請求せず、希望する受給率の年齢になってから請求しましょう。

【問い合わせ】

○松山西年金事務所
☎089(925)5105
○住民課 国民年金係
☎0893(44)6152

「みんなの暮らし応援券」でまちを元気に 取扱店舗を募集します

内子町内で使える商品券「みんなの暮らし応援券」の取扱店舗を募集します。応援券はエネルギーや食料品などの物価高騰の影響を受けた家計を応援するため、町内の世帯に発行します。

- 参加資格 町内に事業所や店舗などを有する法人または個人事業主
- 申込方法 募集要項に同意の上、「取扱店舗登録申請書」を申込先に提出してください。詳細の確認や申請書の入手は内子町のホームページでできます。
- 申込先 企画情報課、町並・地域振興課、小田支所
- 申込期限 4月10日(金)
- ※上記期限までに申し込みがあった店舗は、応援券発送時に同封する「取扱店舗一覧チラシ」に掲載します。申込期限を過ぎた場合は内子町のホームページにのみ掲載します。
- 応援券の種類 応援券1冊(500円券×30枚)

につき、地域応援券(20枚)と共通券(10枚)の2種類があります。

- ▷地域応援券 スーパー、ドラッグストア、ホームセンターなどを除く取扱店舗で使用可能
- ▷共通券 全ての町内取扱店舗で使用可能
- 応援券の使用期間 6月1日(月)～9月30日(水)
- その他
- ▷登録料や応援券換金手数料は無料です。
- ▷店舗(事業所)が複数ある場合は、店舗ごとの申し込みが必要です。
- ▷必要な備品は登録完了後に配布します。
- ▷応援券の配布方法などは改めてお知らせします。

ID 145439

【問い合わせ】

○町並・地域振興課 商工観光班
☎0893(44)2118
○企画情報課 総合調整係
☎0893(44)6151

○洪水の危険度を示すハザードマップを改定

愛媛県では水防法などの改正に伴い、河川の浸水想定区域を設定しました。

内子町では想定区域を対象に、災害の危険度などを示した新しい「防災ハザードマップ」を作成しました。対象区域の各世帯に配布する他、内子町ホームページで公開します。

●対象地区(7年度) 内子、知清、城廻、立川、和田、長田、

大瀬、川登、村前、論田、河内、石畳、小田、本川、中川、寺村、吉野川

●配布時期 8年3月以降
※右記以外で浸水想定区域がある未配布の地域は、8年度に作成・配布する予定です。

ID 130180

【問い合わせ】

総務課危機管理班

☎0893(44)6150

○環境について考える各種委員を募集します

《内子町5R推進委員》

ごみの減量につながる5つの取り組み——①ごみになるものを断る(Refuse)、②ごみを減らす(Reduce)、③再利用する(Reuse)、④リサイクルする(Recycle)、⑤修理して使う(Repair)や、分別のルールなどについて共に考え、意見や提案を行います。

《内子町環境マネジメントシステム目標設定・監査委員》

役場や学校などにおける環境配慮の取り組みについて、町民の目線で共に考え、目標の設定

や達成状況の確認をして、意見や提案を行います。

《共通事項》

●募集人数 若干名

●任期 9年3月31日(水)まで

●応募要件 平日の会議に出席できる人

●応募方法 3月25日(水)までに、電話かメールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

環境政策室

☎0893(44)6159

✉kankyo-seisaku@town.uchiko.ehime.jp

○持続可能な「景観まちづくり」を考えよう

景観資源を生かした観光や地域間交流の促進などを目指した「景観まちづくり」について考えるフォーラムを開催します。

●日時 3月26日(木)

午後7時～9時

●場所 内子町民会館

●テーマ 大規模災害と景観まちづくり—予防・応急対策・復興—

●内容 内子町景観まちづくり表彰

▽基調講演「災害フェーズに合わせた持続可能な景観まちづくり」／講師 大本敬久さん(愛媛大学地域協働推進機構特定准教授)

●参加費 無料

●申込方法 電話でお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

建設デザイン課 景観行政係

☎0893(44)6157

○還暦祝い・開運祈願にあなたの名前を大空へ



あなたの名前を大空へ

5月5日の「いかざき大風合戦」では、「還暦祝い風」「開運祈願風」を揚げています。大空を舞う祝い風に、未来への願いを込めて名前を書き入れませんか。

《風への名前書き》

▽日時 4月12日(日)

午前9時～11時

▽場所 共生館

※1つの風に16人程度の名前を書き入れます。

《還暦祝い風・開運祈願風揚げ》

▽日時 5月5日(火)

午前10時30分～

※雨天時は5月6日(水)

▽場所 五十崎風博物館

※神事と風揚げを実施。祈願し、たお守りは後日郵送します。

●参加費 各1000円

【申込・問い合わせ】

いかにざき大風合戦実行委員会事務局(町並・地域振興課内)

☎0893(44)2118

人権コラム*幸せへの道

日常の中で育まれる尊重の心

人権教育というと、学校や社会で行うものと思われがちですが、その土台は家庭の愛情の中で育まれます。家庭は子どもが最初に人と関わり、自分の存在を受け止めてもらう大切な場所。その経験は子どもの人権意識の原点となります。

子どもにとって、「うれしい」「悲しい」「納得できない」という声や思いに大人に向き合ってもらえた経験、「そう思ったんだね」「教えてくれてありがとう」と共感し声をかけてもらえた経験は、大きな安心感になります。自分が大切に守られ、存在や気持ちが尊重されていると実感できる、人権の土台を育てる時間でもあります。一方で、親は「子どものために」という思いが強くと、知らず知らず価値観や都合を押し付けてしまうこともあります。そんなときこそ少し立ち止まってみましょう。子どもの思いを大切にする姿勢が、人権を守る第一歩になります。

同時に、忘れてはいけないのが親自身の人権です。親も一人の人間で、疲れたり悩んだりします。助けを求め周囲を頼ることは、決して弱さではありません。親が人権意識を持つ家庭の子どもは心が安定し、安心して自己表現できるようになるといわれています。子どもは他者との関わりを通して、相手の立場になって理解し、違いを受け止めようとする力を身に付けていきます。それはいじめや差別を防ぎ、誰もが尊重される社会につながる大切な力です。互いを尊重し、認め合う関係の中で、人権は教えられるというより「日常生活で身に付け育っていく」ものになります。一番身近で温もりのある「家庭」から、親子で人権意識を育てていきたいですね。

【問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課 生涯学習係
☎0893(44)2114

経営を支える新制度 / 内子町物価高騰対策

がんばる事業者応援事業補助金

物価高騰の影響を受けている町内事業者を対象に、生産性向上やデジタル化などの業務改善事業を行うための経費の一部を補助します。

●補助対象者 町内に店舗などがあり、事業実態がある法人または個人事業主

※市町村税の滞納がないことなどの要件あり

●補助対象事業の例

▷設備・機器導入による生産性向上を図る事業
▷ITツール導入など、デジタル化の推進を図る事業

▷人材育成・人材確保に関する事業

▷労働環境や利用環境の改善を図る事業 など

●補助金の額 上限20万円

※補助対象経費の2分の1以内

※補助金額が10万円未満の場合は対象外

●申請受付期間 4月1日(水)～11月30日(月)
※予算額に達する見込みとなったときは、受け付けを終了する場合があります。

●申請方法 必要書類一式を持参または郵送してください。書類は町並・地域振興課の窓口または内子町ホームページで入手できます。

●事業実施期間 交付決定の通知を受けた日から12月28日(月)まで

ID 145458

【申請・問い合わせ】

〒791-3392

内子町内子1515番地

町並・地域振興課 商工観光班

☎0893(44)2118

お知らせ

春季全国火災予防運動を実施しています

春は空気が乾燥して風が強い日が多く、火災が起りやすくなります。改めて次の点に注意して、火災を予防しましょう。

《火災予防のポイント》

- ▽ストーブの周りに物を置かない
- ▽ガスコンロから離れるときは、必ず火を消す
- ▽コンセントの周りを清掃し、使わない機器のプラグは抜く
- ▽寝たばこをしない

【問い合わせ】

内子消防署

☎0893(43)0119

3月は自殺対策強化月間 一人で悩まず、相談を

3月は進学や就職などで、生活環境が変化する時期です。心に負担を感じていませんか。「生きるのがつらい」と思ったら、遠慮なくご相談ください。

詳細はホームページをご確認ください



《相談窓口》

〇こころのダイヤル ☎089(917)5012

【問い合わせ】

愛媛県心と体の健康センター ☎089(911)3880

お仕事フェスタ2026で理想の仕事を探そう

県内の約25社が参加予定の合同企業説明会を開きます。

●日時 3月11日(水)

午後1時30分～5時

●場所 松山市総合コミュニティセンター 企画展示ホール

●対象 愛媛県内の企業に就職を希望する、おおむね35歳未満の求職者

●参加費 無料

※予約不要で服装は自由です。

詳細はホームページをご確認ください



【問い合わせ】

若年者地域連携事業事務局 ☎070(1746)5333

ウインドアンサンブルカイツ 第16回定期演奏会

内子町を拠点に活動する社会

人吹奏楽団が、さまざまなジャンルの曲を心を込めて演奏します。

●日時 3月14日(土)

午後2時開演

●場所 共生館

●入場料 無料

●後援 内子町、内子町教育委員会

【問い合わせ】

ウインドアンサンブルカイツ(新本) ☎090(8699)4145

歩く楽しさを学び広げる 地域リーダー養成講座

専用のボールを使った「ノルディックウォーキング」の効果やポイントを学び、魅力を地域に広げませんか。受講者には「元気に歩こうリーダー」の認定証をお渡しします。

●日時 3月17日(火)

午前10時～11時30分

●場所 共生館

●持参品 帽子、タオル、飲み物、ノルディックポール(持っている人)

※運動できる服装でお越しください。

【問い合わせ】

内子町保健センター ☎0893(44)6155

宇和島産業技術専門学校 8年度訓練生を募集

訓練期間 5月13日(水)～9年2月26日(金)

●科目 住まいづくり木工科、アパレルビジネス科

●応募方法 募集期間内にハローワークへ入校願書を提出

●募集期間 3月9日(月)～4月10日(金)

●入校選考日 4月17日(金)

●試験内容 筆記試験、適性検査、面接

●料金 入校料・授業料無料

※テキスト代などの自己負担があります。

【問い合わせ】

宇和島産業技術専門学校 ☎0895(22)3410

海上保安学校学生の採用試験を実施します

●受付期間 3月2日(月)～23日(月)

●一次試験日 5月10日(日)

●採用予定数 235人

※受験資格などの詳細は、海上保安庁のホームページでご確認ください。

詳細はホームページをご確認ください



【問い合わせ】

松山海上保安部管理課 ☎089(951)1196

し尿汲み取り手数料を4月から値上げします

人件費の上昇などにより、4月1日から大洲・喜多衛生事務組合のし尿汲み取り手数料が次のとおり変わります。

●内子・五十崎地域

162円→178円(18ℓ)

●小田地域

186円→204円(18ℓ)

【問い合わせ】

大洲・喜多衛生事務組合 清流園 ☎0893(26)0200

●日時 4月11日(土)・12日(日)

午前10時～午後4時30分

※12日は午後4時まで

●場所 五十崎風博物館

●入場料 無料

インスタグラムで詳細を確認できます



【問い合わせ】

五十崎商工連盟匠会(成田) ☎090(1170)0270

身近な「水」について考え 作文にして応募しよう



コンクールのポスター

「水」をテーマにした中学生の作文を募集します。優秀作品には知事賞を贈ります。

●応募期限 5月8日(金)

詳細はホームページをご確認ください



【問い合わせ】

愛媛県河川課 ☎089(912)2680

学生時代の品をお寄せください

懐かしの思い出を 旧御祓小学校に集めよう

旧御祓小学校で実施予定の高齢者向け企画「若返りツアー(仮称)」で使用する、学生時代の品物を買取ります。提供はどなたでも可能です。

●対象物品(予定数) 中学または高校の体操服・ジャージ(20組)、赤白帽子(20個)、ランドセル(6個)など

※買取金額はご相談ください。

●申込方法 下記の申込フォームから、4月30日(木)までにお申し込みください。

《アンケートにご協力ください》

本企画の参考にするためのアンケートを実施します。学生時代の思い出、旧御祓小学校でやってみたいことなどを気軽にお答えください。



▲申込フォーム



▲アンケート

●主催 内子ツーリズム推進協議会

【問い合わせ】

五十崎自治センター

☎0893(43)1221

「飲み過ぎて後悔」「飲酒を心配された」は、依存症かも——酒との付き合い方を見直しませんか

WHO（世界保健機関）は、アルコールは30種類以上の病気の原因になると報告しています。春は会食の機会が増える時期です。改めて酒との付き合い方を考えてみませんか。

厚生労働省の「飲酒ガイドライン」では、一日当たりの純アルコール量の目安は男性40g、女性20gまでとしています。ただし年齢や体格、体質によってもリスクは異なります。まずは自分がどれくらいアルコールを接種しているか把握することから始めましょう。

接種した純アルコール量と、分解にかかる時間が分かるツール「アルコールウォッチ」▶



《酒と上手に付き合うための注意点》

- ▶ アルコールの吸収を穏やかにするため、食事をしながら飲む
- ▶ 水を一緒に飲み、脱水を予防する
- ▶ 時間を決める、グラスが空いてから注文するなど、飲み過ぎないためのルールを作る
- ▶ 揚げ物や塩分の多いつまみは控える
- ▶ 寝酒は寝つきを悪くし、睡眠の質を下げるのでしない
- ▶ 飲酒後の入浴やサウナ、運動は避ける
- ▶ 週に2日は休肝日をつくる

《命に関わる「アルコール依存症」》

アルコール依存症は、飲酒を続けることで耐性や依存が生まれ、飲酒を制御できなくなる病気です。身体だけでなく仕事や人間関係の問題も引き起こし、自殺につながるケースもあります。周りに迷惑をかけずに飲んでいても、飲酒をコントロールできなければ依存症といえます。適切な治療をすれば回復する病気ですが、本人や家族が「意志が弱いせいだ」「相談したら責められるのでは」と考え、専門機関につながりにくいといわれています。相談は保健センターでも受け付けているので、自分や家族だけで抱え込まず、気軽にご相談ください。

《アルコール依存症テスト「CAGE」》

- 2つ以上の該当で依存症の疑いがあります。
- ① 飲酒量を減らさなければいけないと感じたことがある
 - ② 他人があなたの飲酒を非難するので気に障ったことがある
 - ③ 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある
 - ④ 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治したりするために、迎え酒をしたことがある

4月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：16(木)の午前10時30分~午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089(925)5110

●行政相談

日時：14(火)の午前9時30分~正午
場所：町民会館/内子分庁/小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談

日時：21(火)の午前9時30分~正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談

日時：14(火)の午前9時30分~正午
場所：内子町林業センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
5(日)	おおくぼ子どもクリニック(大洲市)	0893(57)9366
12(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
19(日)	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117
26(日)	大洲ななほしクリニック	0893(25)7710
29(水)	守口小児科(八幡浜市)	0894(24)7770

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時~午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時~10時(平日、土・日曜日)

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	日中：加戸病院	0893(44)5500
	夜間：喜多医師会病院	0893(25)0535
木	日中：大洲記念病院	0893(25)2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
日	日中：大洲中央病院	0893(24)4551
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211

4月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
6(月)	午前9時30分~10時30分	小田保健センター	乳幼児
7(火)	午前9時30分~11時	五十崎保健センター	
9(木)		内子保健センター	

1歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
16(木)	午前9時30分~10時	内子保健センター	7年2月・3月生まれ

2歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
24(金)	午前9時~9時30分	内子保健センター	6年2月・3月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
28(火)	午前9時45分~10時	内子保健センター	7年12月、8年1月生まれ

【問い合わせ】

内子町保健センター
☎0893(44)6155

住人十色

第 193 回

「明日」を思える平和の尊さを、今 真つすぐに詠んだ一首が皇居・松の間へ

梶野 晴さん(松山西中等教育学校2年) 川中2



◎思い出が詰まった立川小学校の前で撮影。「大好きな地元の自然も詠んでみたいな」と笑顔の梶野さん。

八〇年前 ずっと小さい 女の子
この子に明日は 来なかつたんだ

新春の皇室行事「歌会始の儀」が開かれ、梶野晴さんの短歌が佳作に選ばれました。今年の題は「明」。一般応募1万4600首のうち佳作は14点で、入選作とともに天皇皇后両陛下の元へ届きました。梶野さんは榮譽を喜びつつ、「入選して詠み上げられたかった」と悔しさもにじませます。

小学校で短歌を習った梶野さんは「俳句のように季語がなく、言葉探しが難しい」と話します。「明日」の一語に続いて想像したのは、小学校の修学旅行で訪れた福岡県・大刀洗平和記念館。「戦没者の顔写真が並ぶ中に、3歳の女の子もいた。ずっと心から離れなくて」と振り返ります。言葉を並べ、推敲しようとしたところ「どの言葉も代えられなかった」と梶野さん。その真つすぐな作品に「今を生きる14歳の詩」「命あつてこそ明日を思う。胸に刺さった」と、多くの反響が寄せられています。

梶野さんは自宅から往復3時間かけて通学し、部活動にも打ち込んでいます。「大変でしょ、と母には言われる。でも学生時代の苦労は今しかできないし」と笑います。「頑張った経験と頑張れる自信がある。作品にも生きたかな」と、持ち前の明るさを見せてくれました。

編集 幸記

▽広報担当者向けの講演に参加しました。エンタメ業界で活躍する講師の「A-の時代でも、感情の振れ幅を予測できるのは人間だけ」という言葉が印象的でした。A-に負けない、心に響くような広報を作りたいなあ(史)
▽広報係になって初めてインタビューをしたのが、当時小学6年生の梶野晴さんです。当時の写真を何度も見返して「ああ、大人っぽくなってる(泣)」とうれしくなりました。超ポジティブな晴ちゃんを見習って、私も成長しよう！(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

